

美しい時代へ—東急グループ



Town Value-up Management

タウンバリューアップマネジメント

街の新たな価値創造をめざして

私たち東急建設の原点は、多摩田園都市をはじめとする渋谷や東急沿線の街づくりです。私たちはこの原点に立ち、企画提案から新築、リニューアル、建て替えに至るまで、街のライフサイクルに末永く関わっていくことによって、建物ひとつひとつではなく、お客様や生活者の視点で“まち”全体を考え、常に新たな価値の創造に努めてまいります。

- 街並の美観向上
- 定住人口の増加
- 来街者の増加
- 資産価値の向上



東急建設株式会社
http://www.tokyu-cnst.co.jp/

思いを新たに

創業者・浅野総一郎は
“人間の目的は「死んだ後まで社会を益すること」を志すにある”
という言葉を残しました。
私たちは創業の志を忘れることなく、
未来に向かって歩んでまいります。



東亜建設工業
TOA CORPORATION

〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー www.toa-const.co.jp

使いながら大規模改造 高速1号線更新工事

国内の道路は「高齢化」しており、安全確保のためには計画的な更新や修繕が必要だ。首都高速道路では大規模更新・修繕の計画を立て、事業を進めている。現在進行中の首都高速1号羽田線(東品川橋・鮫洲埋立部)更新工事は、東京モノレールに近接している道路橋を通行止めせずに更新する、難度の高い工事だ。8年後の完成に向け、工事は着々と行われている。

首都高初の 大規模更新

1962年、東京五輪が1割程度存在する。輪開催を前にして首都高速道路が開通した。5割になってしまふ。最初に首都高速1号線の交通量が多く過酷な使用状況にある中で道路橋が老朽化しており、日までに、総延長31.9キロのネットワークに成長した。1日当たり約100万台の車両が通行しており、首都圏には欠かせない交通インフラとなっている。

その首都高も供用後50年を経過し、経過年数50年を超える構造物得をなるべく少なくす

交通を止めずに 行う難工事

1号羽田線は64年のため、用地買収の必要がない海上部と海上に隣接した場所に建設されている。また、橋桁と海水面との間が3メートルと極めて狭く、潮の満ち引きの関係で1日当たりの交通量がある路線のうち2-3時間しか点検・補修ができない。そのため、今回の更新では橋全体を架け替えて高架構造にする。この維持管理を行いやすくし、海水による影響を最小限にする。鮫洲埋立区間は京浜運河の一部を埋め立てて造られた道路である高架構橋に架け替える。鋼矢板(両端に継ぎ手がついている鋼板)によって運河を締め切り、その中を土で埋め立てた後にタイロッドと呼ばれる鋼材で鋼矢板が倒れないように引張り、固定している。これは仮設であるが、当初の造りである50年以上も使用されてきた。

海水の影響により一部のタイロッドが腐食して破断し、鋼矢板が歪み、迂回路を建設中でも間に合わない。しかし、補修自体が困難な箇所もあり、大規模な更新や修繕も避けて通れない。1号羽田線は東京都心と田舎を結ぶ幹線道路として、63年に開通した。耐用年数の目安とされる50年をすでに経過している。その中でも東品川橋と鮫洲埋立部(東京都品川区)は特に老朽化が進んでいる。外側に押し出されたため、路面のひび割れが起きている。今回の更新では地盤改良をした上にU型ボックスを設置する。U型ボックスはコンクリートの構造部材を工場で作成し、現場で組み立てるプレキャスト工法によるものを使用する。ボックスに用いる鉄筋は海際の耐久性を確保するため、エポキシ樹脂被覆の鉄筋を採用する計画だ。

更新事業の大きな特徴は、道路を運用しながらの工事だ。1号羽田線は1日当たり7万台の交通量がある路線であり、長期間通行止めできない。常に迂回路を設けて更新しながらの作業が行われている。更新事業の大きな特徴は、道路を運用しながらの工事だ。1号羽田線は1日当たり7万台の交通量がある路線であり、長期間通行止めできない。常に迂回路を設けて更新しながらの作業が行われている。



高速1号羽田線の更新区間。国土地理院の地図に加筆

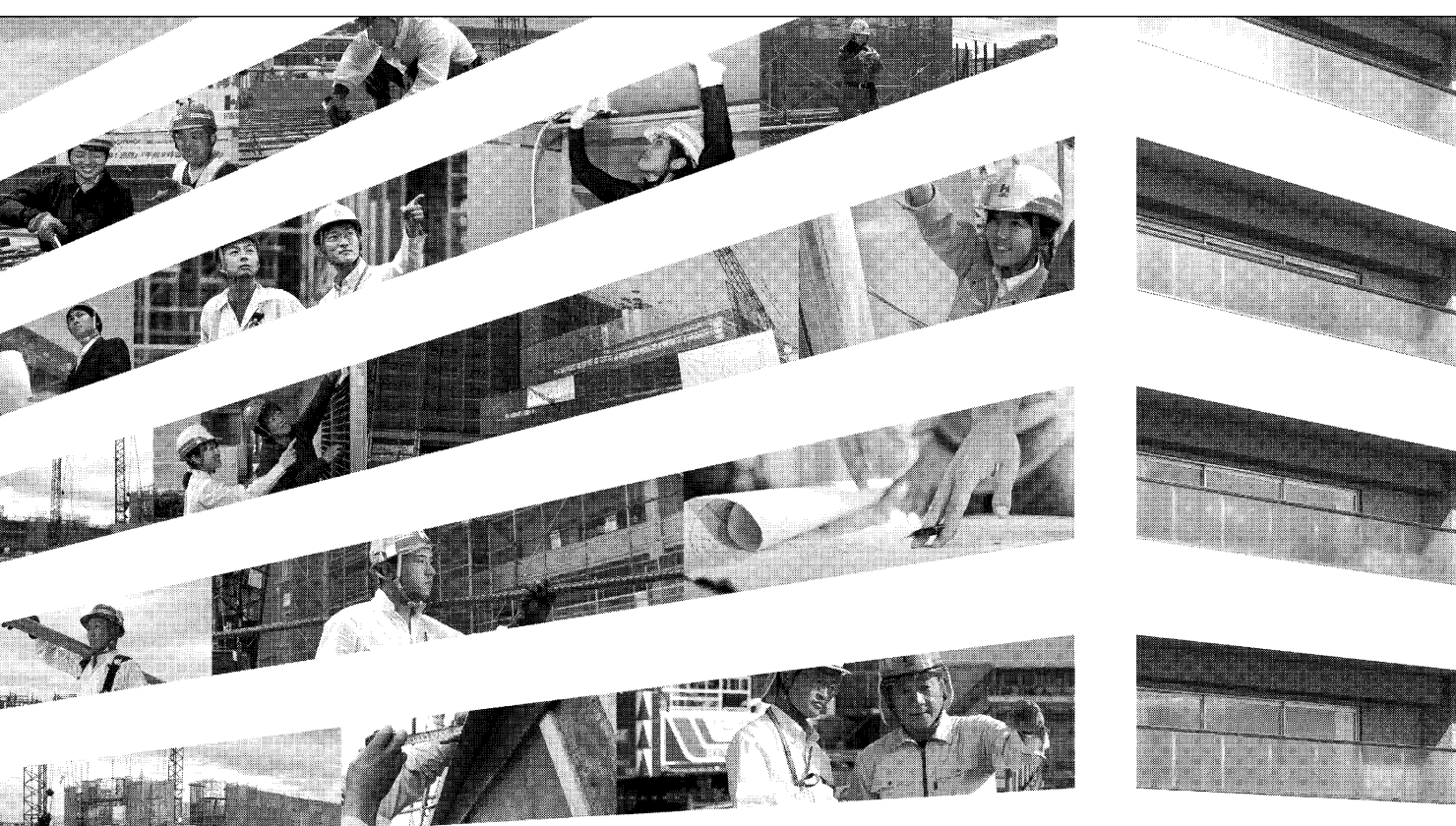


東品川橋は桁下と海面が近いので維持管理が困難(首都高速道路提供)

JIROは現場の課題を解決します

全ては「ありがとう」のために。

JIRO TEL:06-6541-5696 FAX:06-6541-3500 http://www.jiro-kk.co.jp



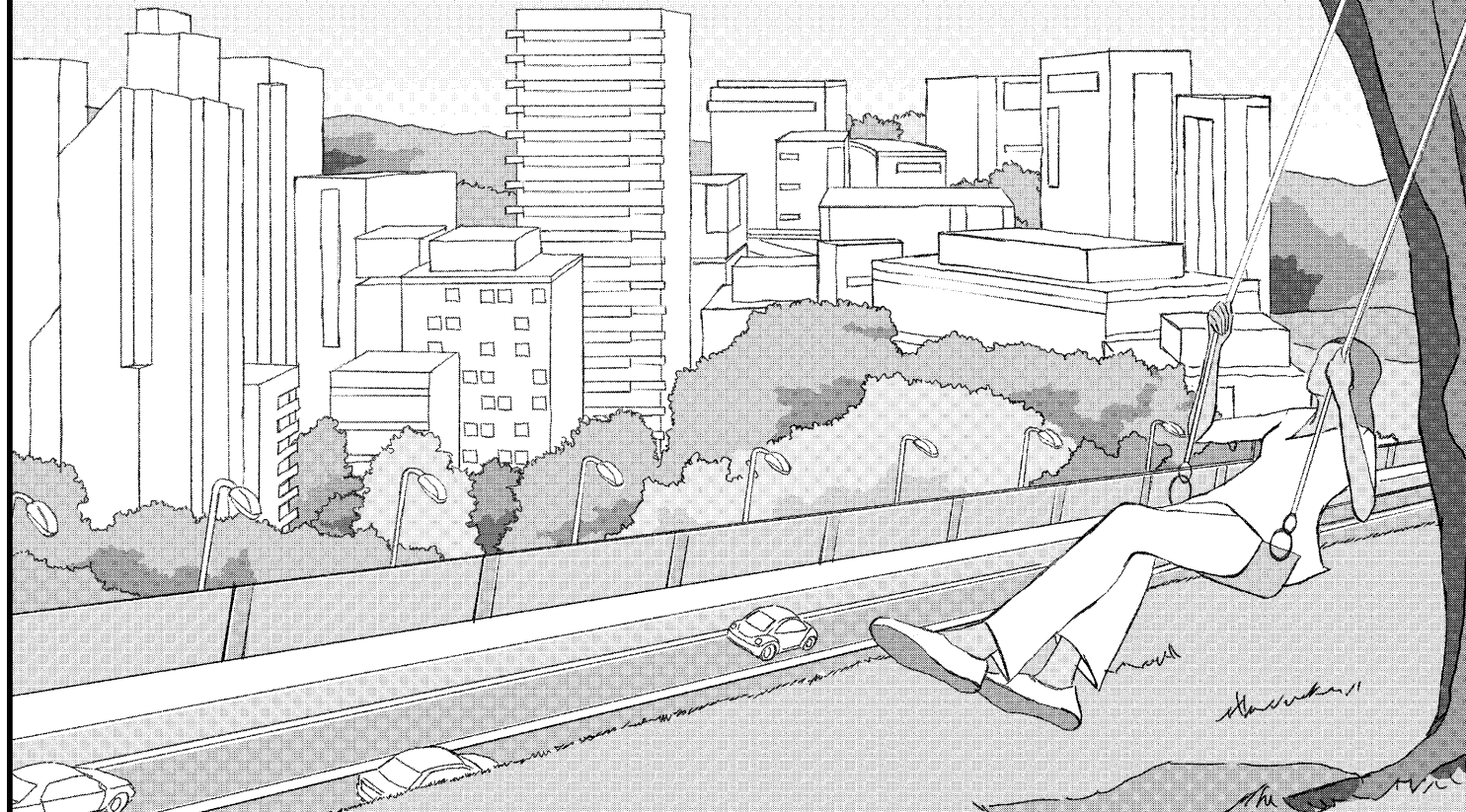
あなたと一緒に、未来を創る。

快適なマンションライフはひとに大きな力をくれます。明日へと踏み出す力。明日を生み出す力。私たちはこれからも、しなやかな発想と独創のテクノロジーを駆使したマンションの創造を通じて、未来の創造を実現します。あなたとともに進化し続ける長谷工グループです。

おかげさまで **80**周年
長谷工 コーポレーション
HASENI

人と地球にあたたかな技術、ハートテクノロジー。

海の息吹、大地の鼓動、そして都市の活気。地球の自然と快適な生活の調和こそ、私たちの願いです。人にあたたかな技術を追求め、夢を確かなカタチに育て、感動の明日を築いていきます。



東洋建設 〒135-0064 東京都江東区青海二丁目4番24号 Tel. 03-6361-5450 http://www.toyo-const.co.jp